

科目名	アントレプレナーシップとスキル
担当者名	戸田達昭

【科目の目的】

地方創生の実現や持続可能な社会を構築するためには、そこに住まう一人一人が担い手となる必要があり、課題を明確化し、アクションを起こしていく中で課題を解決していくことが必要です。そのアクションの一つに、事業による課題解決のアプローチがあります。

事業を起していく人を起業家と言いますが、起業家にはマインドセット、スキルセットの両方が必要です。本科目では、国内における起業家教育で極めて高い評価を得ている山形大学と連携し、各地で活躍されている方々の取り組みをビデオコンテンツで学び、優れた起業家のマインドセット、スキルセットに触れていただくとともに、履修生徒内でチームを作り、具体的なビジネスモデルを構築し実践をしていきます。理論と実践の両輪で、地方創生の担い手たる起業家の育成を目的としています。

(学士基盤力) 実践力・問題解決力、自己学修力

【到達目標】

(知識・理解)

- ・起業家のマインドセット、スキルセットを理解できる。
- ・事業プランを実現するためのアプローチが理解できる。

(思考・判断・表現／思考・技能・実践)

- ・具体的に他者（他社）との協働にて行動することが出来る。

(態度・志向性)

- ・積極的に行動することが出来る。
- ・最後までやりきることが出来る。

【授業内容】

本講義では本事業の連携先である山形大学がEDGE NEXT（文部科学省事業）にて構築した起業家育成のコンテンツを見て学ぶパートと、チームごとに分かれて具体的なプロジェクトを立案・実施をしていく、という理論と実践の両輪で行っていきます。

第1回（10/4 水）：オリエンテーション

第2回（10/4 水）：チームビルディング・ワークショップ（プロジェクトテーマ決め&ディスカッション）

第3回（10/11 水）：「儲けのカラクリ」 廣川克也 氏（慶応義塾大学 湘南藤沢キャンパス SFCフォーラム事務局長）

第4回（10/11 水）：チームディスカッション

第5回（10/18 水）：「デザインとブランディング」 佐藤成美 氏（プランアンド コミュニケーションプランナー）

第6回（10/18 水）：チームディスカッション

第7回（10/25 水）：「Idea,Passion,Start with WHY」 マンジョット・ベティ 氏（株式会社 Just on time 代表取締役）

第8回（10/25 水）：チームディスカッション

第9回（11/1 水）：「企業経営の基礎」 小野寺忠司 氏（山形大学 教授 国際事業化研究センター センター長）

第10回（11/1 水）：チームディスカッション

第11回（11/8 水）：「グローバルからローカルへ」 デビット・ベネット 氏（NECパーソナルコンピューター 代表取締役 執行役員社長）

第12回（11/8 水）：チームディスカッション

第13回 (11/15 水) : 「人を動かすプレゼンテーション」 武田昌大 氏 (トラ男米プロデューサー&シェアビレッジ村長)

第14回 (11/15 水) : チームディスカッション

第15回 (11/22 水) : チームプレゼン発表会

(授業外の学修)

参考資料の閲覧とレポート課題を課します。

【教育方法】

講義はビデオコンテンツの活用と対面による指導、生徒のワークショップを行うが、状況によってはハイブリッドにて行います。

(実務経験のある教員による教育方法)

バイオベンチャー企業「シナプテック株式会社」創業者として、起業に関わる実務経験をワークショップを通じて実践的に教育していきます。

【評価方法】

(知識・理解)

講義最終課題 40%

(思考・判断・表現/思考・技能・実践)

各回の課題(含 議論への参加、レポート)30%

(態度・志向性)

講義への参加態度(含 質疑応答、レポート)30%

【必携図書】

適宜プリントなどを配布します。

【参考図書】

講義時に適宜紹介します。

【履修上の注意】

・本科目は、次の時間帯に山梨県立大学飯田キャンパスで実施します。

10/4~11/15 16:30~19:40

11/22 16:30~18:00

・時間厳守をお願いします。

【履修者へのメッセージ】

・世界で活躍している講師の取り組みから起業家に必要なマインドセット、スキルセットを学びます。また、実践も行うことで実際に皆さんが事業を作ることも出来ます。この講義をただの座学で終わらせることなく、そのまま起業されても良いですし、就職された先で社内起業家として活かしていただけたらと思っています。是非、積極的に取り組んでいきましょう。